

科目コード	N22204	科目名	臨床病態学				
履修区分	必修	開講期	2年後期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	嶋本 文雄/原田 耕志/宋芳/木下恵美子						
授業の概要	病気によって患者に何が起きているかを理解するために、主な疾患の病態、原因、症状、診断、検査、治療について学んでいく						
DPとの関連	平和を希求する姿勢を身につける						
	豊かな教養を身につける						
	高い倫理観と責任感、他者との信頼関係を築き協働できる能力を身につける						
	看護専門職者としての役割を認識し、看護の実践に活用するための専門的知識を身につける						
	地域に生活している人々に対して深い関心と理解する姿勢を身につける						
	自らの学びを通じて人々や地域社会に積極的に関わり貢献しようとする意欲を身につける						
	多様な保健医療福祉の場での多職種との連携で、看護専門職として機能を発揮する能力を身につける						
	社会情勢や人々の健康に関する課題に沿った看護のニーズを意欲的に探究する姿勢を身につける						
到達目標	異なる文化や多様な考えを受け入れ、看護職者としての価値観を形成する能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
履修上の注意事項	1.主要な疾患について、どのような変化を生じ、その結果、どのような病態と症状が出現するのかを理解する						
	2.疾患について理解し、看護に繋がることが出来る						
授業計画	人体の構造と機能について理解及び復習しておくこと。						
	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修		
	1	消化器系 症状・徴候【嶋本文雄】			事前：消化器系の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	2	消化器系 疾患1【嶋本文雄】			事前：消化器系の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	3	消化器系 疾患2【嶋本文雄】			事前：消化器系の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	4	消化器系 疾患3【嶋本文雄】			事前：消化器系の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	5	消化器系 【嶋本文雄】			事前：消化器系の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	6	歯科・摂食嚥下・嚥下障害・口腔衛生【原田耕志】			事前：口腔の構造と機能、摂食嚥下、嚥下障害について確認しておくこと 事後：講義で取り上げた内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	7	関節リウマチ【宋 芳】			事前：関節リウマチについて確認しておくこと 事後：講義で取り上げた内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	8	呼吸器系 症状・徴候【嶋本文雄】			事前：呼吸器の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	9	呼吸器系 疾患1【嶋本文雄】			事前：呼吸器の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	10	呼吸器系 疾患2【嶋本文雄】			事前：呼吸器の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	11	呼吸器系 疾患3【嶋本文雄】			事前：呼吸器の構造と機能について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	12	代謝疾患【木下恵美子】			事前：代謝について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	13	代謝疾患【木下恵美子】			事前：代謝について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
	14	内分泌疾患【木下恵美子】			事前：内分泌について復習しておくこと 事後：講義で取り上げた疾患内容については、講義資料、医学書院系統看護学講座を読むなどして復習する		
15	臨床病態学 まとめ【木下恵美子】			事前：これまでの講義資料、医学書院系統看護学講座の該当ページを読んでおく 事後：これまでの講義資料、医学書院系統看護学講座の該当ページを読み復習する			
成績評価方法	定期試験 中間テストや小テストを実施することがある						
教科書	書名・著者（出版社）			ISBNコード			
	系統看護学講座 成人看護学2 呼吸器（医学書院）						
	系統看護学講座 成人看護学5 消化器（医学書院）						
参考書	系統看護学講座 成人看護学6 内分泌・代謝（医学書院）			系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論（医学書院）			
教員からのメッセージ	臨床医学 で行われる講義を十分修学する事が3年生の実習の基礎になる！						
教員との連絡方法							
実務経験のある教員							